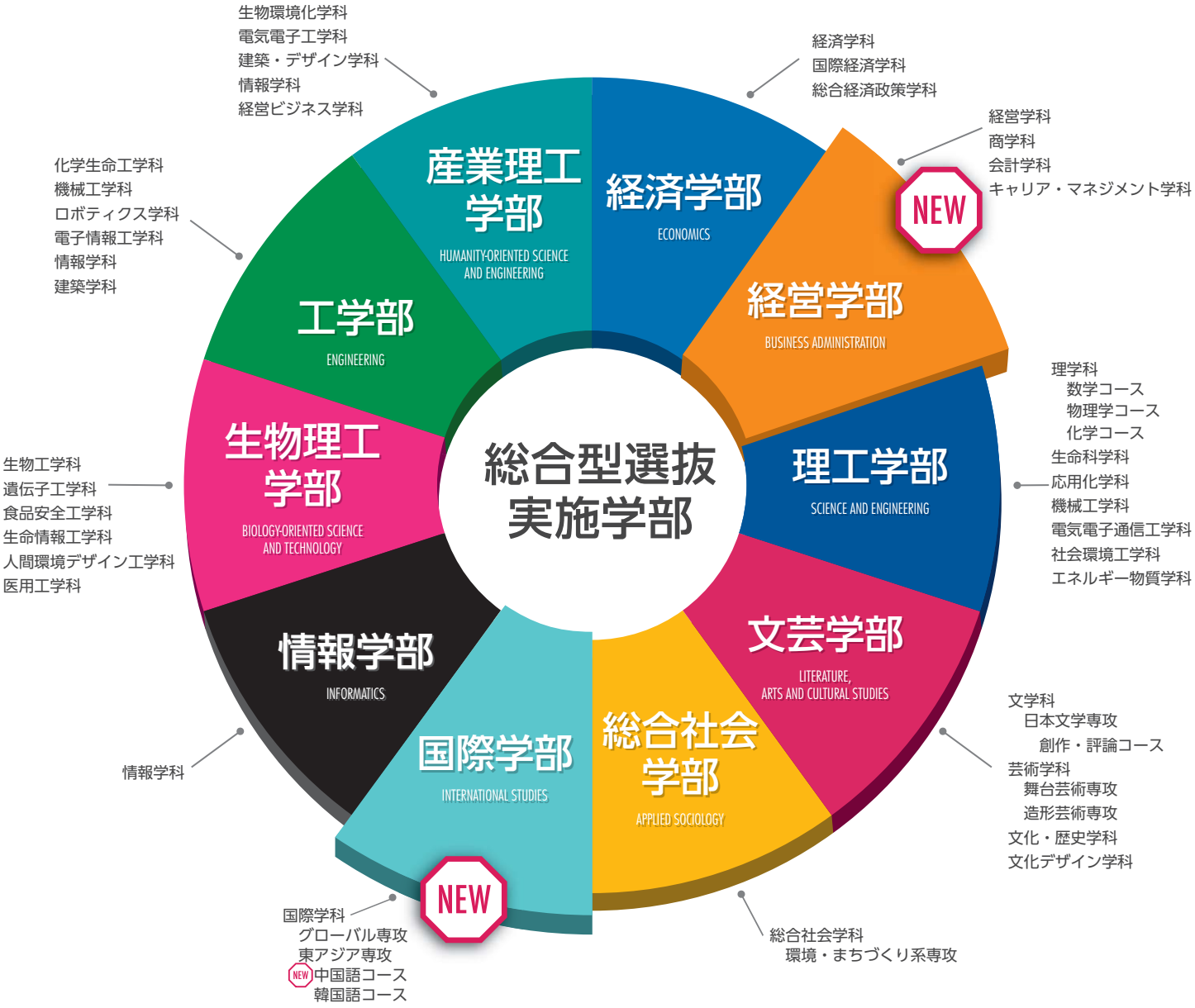
令和8年度 近畿大学 総合型選抜ガイド

令和８年度入試より新たに１学部と１コースで総合型選抜入試を導入します！



総合型選抜とは？

近畿大学の総合型選抜は、志望学科に対する**適性、可能性、**さらに入学後の明確な**目的意識や情熱**といった、筆記試験では判定しにくい資質・能力を備えた受験生に出願していただくための入試です。

近大入試情報サイト

出願資格

1．近畿大学における志望学部での勉学を強く希望し、明確な目標をもって、入学を志す者。
2．以下のいずれかの条件を満たす者。

経済 経営 文芸 総合社会 国際 情報 工	❶高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および令和8年3月卒業見込みの者。 ❷高等専門学校の3年次を修了した者および令和8年3月修了見込みの者。 ❸その他文部科学省令により、上記と同等以上の学力があると認められる者。
理工	❶高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および令和8年3月卒業見込みの者。 ❷高等専門学校の3年次を修了した者および令和8年3月修了見込みの者。
生物理工 産業理工	❶高等学校もしくは中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者。 ❷高等専門学校を令和8年3月3年次修了見込みの者。

3．各学部（学科、専攻、コース）の出願条件を満たしている者。

※この総合型選抜ガイドはあくまで入試制度を要約したものであり、内容が変更される場合があります。受験に際しては「令和8年度総合型選抜要項（令和7年7月発行予定）」を必ず確認してください。

近畿大学

総合型選抜スケジュール

学部	出願期間	試験日（第２次審査）	試験会場	合格発表	入学手続期間 第１次手続期間	入学手続期間 第２次手続期間
経済	令和7年 9月 1日(月)～ 令和7年 9月 5日(金) 必着	令和7年 10月11日(土)	東大阪キャンパス	第1次審査：令和7年 9月27日(土) 第2次審査：令和7年 11月 6日(木)	令和7年 11月 6日(木)～ 令和7年 12月24日(水)	令和7年 11月 6日(木)～ 令和8年 2月17日(火)
NEW 経営	令和7年 9月 1日(月)～ 令和7年 9月 8日(月) 必着	令和7年 10月11日(土)		第1次審査：令和7年 9月27日(土) 第2次審査：令和7年 11月 1日(土)	令和7年 11月 1日(土)～ 令和7年 12月24日(水)	令和7年 11月 1日(土)～ 令和8年 2月17日(火)
理工	令和7年 9月 1日(月)～ 令和7年 9月 8日(月) 必着	令和7年 10月11日(土)		第1次審査：令和7年 9月26日(金) 第2次審査：令和7年 11月 6日(木)	令和7年 11月 6日(木)～ 令和7年 11月28日(金)	令和7年 11月 6日(木)～ 令和8年 1月 9日(金)
NEW 国際	令和7年 9月15日(月)～ 令和7年 9月29日(月) 必着	令和7年 10月11日(土)		令和7年 11月 1日(土)	令和7年 11月 1日(土)～ 令和7年 12月19日(金)	令和7年 11月 1日(土)～ 令和8年 2月17日(火)
産業理工	令和7年 9月 8日(月)～ 令和7年 9月26日(金) 必着	令和7年 10月11日(土)	福岡キャンパス	令和7年 11月 7日(金)	令和7年 11月 7日(金)～ 令和7年 12月24日(水)	令和7年 11月 7日(金)～ 令和8年 1月23日(金)
総合社会	令和7年 9月 1日(月)～ 令和7年 9月 8日(月) 必着	令和7年 10月18日(土)	東大阪キャンパス	第1次審査：令和7年 10月 2日(木) 第2次審査：令和7年 11月 6日(木)	令和7年 11月 6日(木)～ 令和7年 12月24日(水)	令和7年 11月 6日(木)～ 令和8年 2月17日(火)
生物理工	令和7年 9月 1日(月)～ 令和7年 9月19日(金) 必着	令和7年 10月18日(土)	和歌山キャンパス	令和7年 11月 7日(金)	令和7年 11月 7日(金)～ 令和7年 12月20日(土)	令和7年 11月 7日(金)～ 令和8年 1月30日(金)
工	令和7年 9月19日(金)～ 令和7年10月 1日(水) 必着	令和7年 10月18日(土)	広島キャンパス	令和7年 11月 7日(金)	令和7年 11月 7日(金)～ 令和7年 12月24日(水)	令和7年 11月 7日(金)～ 令和8年 1月30日(金)
文芸	令和7年 9月 3日(水)～ 令和7年 9月 9日(火) 必着	令和7年 10月25日(土)	東大阪キャンパス	第1次審査：令和7年 10月 8日(水) 第2次審査：令和7年 11月 6日(木)	令和7年 11月 6日(木)～ 令和7年 12月24日(水)	令和7年 11月 6日(木)～ 令和8年 2月17日(火)
情報	令和7年 9月 1日(月)～ 令和7年 9月18日(木) 必着	令和7年 10月25日(土) ・26日(日)	オンライン実施	第1次審査：令和7年 10月10日(金) 第2次審査：令和7年 11月14日(金)	令和7年 11月14日(金)～ 令和7年 12月24日(水)	令和7年 11月14日(金)～ 令和8年 2月17日(火)

※スケジュール等は変更になる場合があります。詳細は「令和８年度総合型選抜要項（令和７年７月発行予定）」でご確認ください。

募集学部・学科・専攻・コースおよび人員

学部	学科・専攻・コース		人員
経済学部	経済学科		全学科で10名程度
	国際経済学科		
	総合経済政策学科		
経営学部	経営学科		全学科で40名程度
	商学科		
	会計学科		
	キャリア・マネジメント学科		
理工学部	理学科	数学コース	全学科で30名程度
		物理学コース	
		化学コース	
	生命科学科		
	応用化学科		
	機械工学科		
	電気電子通信工学科		
	社会環境工学科		
	エネルギー物質学科		
文芸学部	文学科	日本文学専攻　創作・評論コース	全学科で20名程度
	芸術学科	舞台芸術専攻	
		造形芸術専攻	
	文化・歴史学科		
	文化デザイン学科		
総合社会学部	総合社会学科	環境・まちづくり系専攻	5名程度

学部	学科・専攻・コース		人員
国際学部	国際学科	グローバル専攻	30名程度
		東アジア専攻　中国語コース	3名程度
		東アジア専攻　韓国語コース	3名程度
情報学部	情報学科		15名以内
生物理工学部	生物工学科		全学科で30名程度
	遺伝子工学科		
	食品安全工学科		
	生命情報工学科		
	人間環境デザイン工学科		
	医用工学科		
工学部	化学生命工学科		全学科で40名程度
	機械工学科		
	ロボティクス学科		
	電子情報工学科		
	情報学科		
	建築学科		
産業理工学部	生物環境化学科		各学科で10名程度
	電気電子工学科		
	建築・デザイン学科		
	情報学科		
	経営ビジネス学科（文系）		

※上記以外の学科・専攻・コースは募集していません。　※専願制ではありませんので、他の入試制度にも出願が可能です。

令和７年度　総合型選抜結果

<学科・専攻・コース別結果>

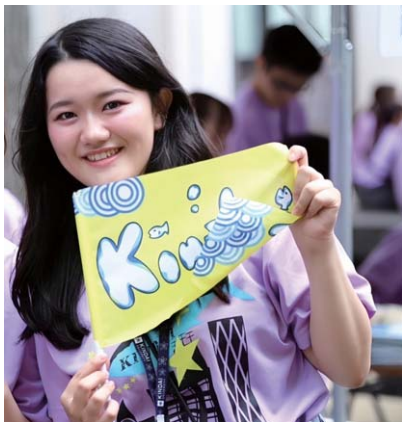
学部	学科・専攻・コース			志願者数		受験者数		合格者数		競争率	
				令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度
経済学部	経済学科			33	—	33	—	11	—	3.0	—
	国際経済学科			16	—	16	—	6	—	2.7	—
	総合経済政策学科			18	—	18	—	8	—	2.3	—
	学部計			67	—	67	—	25	—	2.7	—
理工学部	理学科	数学コース		5	—	5	—	0	—	—	—
		物理学コース		1	—	1	—	0	—	—	—
		化学コース		0	—	0	—	0	—	—	—
		学科計		6	—	6	—	0	—	—	—
	生命科学科			5	—	5	—	1	—	5.0	—
	応用化学科			4	—	4	—	3	—	1.3	—
	機械工学科			1	—	1	—	0	—	—	—
	電気電子通信工学科			10	—	10	—	3	—	3.3	—
	社会環境工学科			0	—	0	—	0	—	—	—
	エネルギー物質学科			3	—	3	—	3	—	1.0	—
	学部計			29	—	29	—	10	—	2.9	—
文芸学部	文学科	日本文学専攻	創作・評論コース	4	6	4	6	1	2	4.0	3.0
	芸術学科	舞台芸術専攻		32	25	32	25	4	3	8.0	8.3
		造形芸術専攻		15	27	15	27	2	5	7.5	5.4
		学科計		47	52	47	52	6	8	7.8	6.5
	文化・歴史学科			10	4	10	4	1	0	10.0	—
	文化デザイン学科			4	12	4	12	3	3	1.3	4.0
	学部計			65	74	65	74	11	13	5.9	5.7
総合社会学部	総合社会学科	環境・まちづくり系専攻		78	—	78	—	5	—	15.6	—
国際学部	国際学科	グローバル専攻		73	44	72	43	54	35	1.3	1.2
		東アジア専攻	韓国語コース	4	—	4	—	3	—	1.3	—
	学部計			77	44	76	43	57	35	1.3	1.2
情報学部	情報学科			20	25	20	25	12	9	1.7	2.8
生物理工学部	生物工学科			11	—	9	—	7	—	1.3	—
	遺伝子工学科			6	—	6	—	5	—	1.2	—
	食品安全工学科			4	—	4	—	3	—	1.3	—
	生命情報工学科			1	—	1	—	1	—	1.0	—
	人間環境デザイン工学科			3	—	3	—	3	—	1.0	—
	医用工学科			0	—	0	—	0	—	—	—
	学部計			25	—	23	—	19	—	1.2	—
工学部	化学生命工学科			11	20	11	20	9	19	1.2	1.1
	機械工学科			7	4	7	4	7	4	1.0	1.0
	ロボティクス学科			8	10	8	10	8	8	1.0	1.3
	電子情報工学科			11	7	11	7	10	7	1.1	1.0
	情報学科			23	16	22	16	16	9	1.4	1.8
	建築学科			14	17	14	17	13	14	1.1	1.2
	学部計			74	74	73	74	63	61	1.2	1.2
産業理工学部	生物環境化学科			5	3	5	3	4	3	1.3	1.0
	電気電子工学科			4	9	4	9	4	7	1.0	1.3
	建築・デザイン学科			3	16	3	16	1	7	3.0	2.3
	情報学科			3	7	3	7	1	2	3.0	3.5
	経営ビジネス学科			12	5	11	4	3	3	3.7	1.3
	学部計			27	40	26	39	13	22	2.0	1.8

<選抜方式別結果>

学部	選抜方式	志願者数		受験者数		合格者数		競争率	
		令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度
経済学部	総合型選抜A（グローバルキャリア志向型）	19	—	19	—	6	—	3.2	—
	総合型選抜B（ビジネス・データサイエンス志向型）	25	—	25	—	9	—	2.8	—
	総合型選抜C（起業志向型）	23	—	23	—	10	—	2.3	—
	合　計	67	—	67	—	25	—	2.7	—

合格者からのメッセージ

文芸学部



氏　　名：鳥屋（トリヤ）　渚（ナギサ）さん
学　　部：文芸学部芸術学科造形芸術専攻（2年）
出身高校：帝塚山学院高等学校

❶高校時代の活動やエピソードについて

高校では、夜遅くまで美術展の作品制作に没頭していました。妥協せずに作品に取り組んでいた時に寄り添って指導いただいた先生に感銘を受けたことがきっかけで、教師という職業に憧れ、将来は美術教師になりたいという目標ができました。引き続き、作品作りに妥協せず取り組み、その素晴らしさを将来の教え子たちに伝えていきたいです。

❷近畿大学を選んだ理由や目指したいこと

幅広いマルチスキルの向上に重点を置いている点に魅力を感じて近畿大学を選びました。また、産学連携プロジェクトやデジタルスキルの習得、他学部の学生との交流で刺激を受けることができる恵まれた環境にも魅力を感じました。私の将来の夢は美術教師になることなので、美術の教職課程を受講できることはもちろん、1つのジャンルに絞らず、多様な分野を学びながら技術を習得できることが文芸学部への入学を決めた理由です。今後は、デジタルスキルの習得やデザイン力、独創性を身に着けていきたいと考えています。

❸受験動機や準備について

自分のこれまでの実績と強みを発揮することができると思い、総合型選抜での受験を決めました。ポートフォリオを作成するため、多種多様な作品を制作し、コンペティションで特別賞や優秀賞を獲得しました。そういった経験から作品のテーマやコンセプトを確立させたことで、当日の選考では持参した作品に込めた強い思いを伝え、アピールすることができました。ポートフォリオは目次をつけてテーマごとに分類し、見やすくファイリングしました。また、多様なジャンルの作品を制作し、プレゼンボードなど、こだわった部分もポートフォリオに載せるようにしました。志望理由書は、将来の目標と近畿大学で何を学びたいか、他の大学ではなく、なぜ近畿大学を選んだのかを重点的に書きました。

❹総合型選抜を通じて得られたことや学び

ポートフォリオを通して、自分が取り組んできた作品について客観的に見つめることができました。また、古い順に作品を見返すと、どの部分で技術が不足していたのかに気づくことができました。そういった気づきは、今後の作品作りにもいきてくるものだと確信しています。口頭試問では緊張しましたが、良い作品を作れたという自信を表現することができたと感じています。また、作品を通じて、自己表現できることが自分の強みだと気づくことができました。

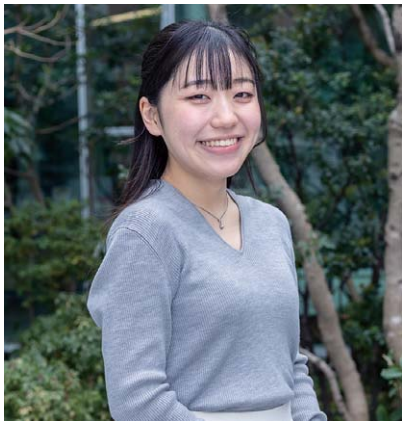
❺入学後の目標や挑戦したいこと

産学連携プロジェクトにも関わり、プレゼンテーションや資料作成においてもデザイン力や独創性を発揮できるようになりたいと考えています。目標としている美術教師になるため、生徒たちの表現の幅が広がるように、油彩画からガラス工芸まで幅広い分野を学び、自分の「引き出し」を増やしていきたいです。

❻これから受験を考える人へのメッセージ

高校1年生の早い段階からデッサンなどを数多く鍛錬し、美術関係のコンペティションにも積極的に出展することで、実績を残して実力を身につけることをおすすめします。近畿大学の合格を最終目標にするのではなく、入学後に何を学びたいのかということをしっかりと考え、目標設定してみてください。頑張ってください！

国際学部



氏　　名：登坂（トサカ）　風花（フウカ）さん
学　　部：国際学部国際学科グローバル専攻（4年）
出身高校：北海道札幌手稲高等学校

❶高校時代の活動や受験動機や試験準備について

高校1年生の時に発音がとても綺麗で英語の筆記(hand-writing) が美しい先生に出会い、「先生のように英語ができるようになりたい」と強く感じて英語の勉強に励みました。この英語教師との出会いが私にとって影響が大きく、大学で実用英語を学ぶ楽しさにつながりました。近畿大学国際学部を志望した理由は、「留学しないと卒業できない（させない）」という方針が印象的で、留学制度と国際情勢を学べることに大きな魅力を感じたからです。また、授業や英語村 (E-cube) では日本語を話してはいけないというルールがあり、日本に住んでいても英語漬けの日々を送ることができる整った環境に魅力を感じました。

総合型選抜の受験を決めた理由は、筆記試験だけでなく口頭試問を通じて自分を評価してもらいたかったからです。受験準備では、予備校での添削と口頭試問の練習を行い、口頭試問を通して自分の考えや想いを相手に伝えることを大切にしました。

総合型選抜は11月上旬に合格発表があるため、早期に進路を決めることができることも良い点です。

入試合格後は英検準1級合格に向けて学習し、また、自分のなりたい姿、やりたい事、好きなことを明確にする「自己分析」や、留学で何を成し遂げるのかという「目標設定」を行いました。さらには、「就職活動」の全体像を把握するための準備にも取り組みました。

❷大学入学後に取り組んできたこと

大学に入学してからは、「勉強することが楽しい」と実感しました。国際学部の留学プログラムでは、テネシー州の Middle Tennessee State University に留学しました。現地学生との交流を通じて多くの友人を作り、自ら企画した交流会を成功させた経験が、大きな自信となりました。また、英語のネイティブスピーカー教員から実践的な英語を学び、英語力を向上させました。

大学では国際情勢や文化を学ぶことで視野が広がり、異なる国々への理解を深めることができました。留学プログラム終了後は、中東やアフリカ、アジアなど、他の地域についても学び、ビジネス関連の科目を履修して知識を深めました。ゼミでは「多文化共生～日本人のグローバル化」をテーマに、異文化交流の重要性について考察し、社会への理解を深めています。

❸卒業後の目標や挑戦したいこと

卒業後は、大手総合電機メーカーに就職が決まっています。海外営業として活躍し、異文化理解や社会問題への認識を深め、世界で通用する人材を目指しています。留学や多文化交流の経験を活かし、どの国に配属されても相手の意見や文化を尊重し、固定観念に囚われることなく柔軟に対応できる力を養いたいと考えています。また、社会問題に対して当事者意識を持ち、より良い社会を共創するために積極的にアクションを起こしていきたいと考えています。大学で学んだことを実社会で活かすため、幅広い知識と経験を土台に、自分自身を成長させ続けたいと考えています。

❹これから受験を考える人へのメッセージ

口頭試問は自分の思いを伝える場であり、重要なポイントとなります。試験対策として、口頭試問の練習では形式的な準備に留まらず、自分の考えや想いを相手にどう伝えるかを意識して練習すると良いと思います。口頭試問は自分の個性や情熱を伝える大きなチャンスです。自分をよく理解し、どんな質問にも自信を持って答えられるように準備してください。近畿大学では素晴らしい出会いや経験が待っています。大学生活は思いがけない自分に出会うチャンスでもあります。自分を信じて、努力を惜しまず、頑張ってください！応援しています！

情報学部

氏　　名：寺田（テラダ）　龍世（リュウセイ）さん
学　　部：情報学部情報学科（3 年）
出身高校：富山県立富山南高等学校

❶高校時代の活動やエピソード

高校 2 年生に進級するタイミングでコロナウイルスが流行したため、長期間学校が休校となり、自分を見つめ直す時間ができました。そのような中、元々キャッシュレス決済のシステムに興味があった私は、政府が非接触のキャッシュレス決済を推進していたこともあり、実際にキャッシュレス決済のアプリを構築しました。しかし、このまま自力でキャッシュレス決済の研究を継続していくには知識も能力も不足していると感じたため、実際に自分が使ってみてとても良いと感じたサービスを開発している東京のスタートアップ企業で PR や SNS 運用のインターンシップを開始しました。その後、地元の雑誌から取材のオファーを受けたり、Web 媒体に掲載されたりしたことでやりがいを感じました。これらの経験から将来は IT 技術を使って人々の生活をより豊かにすることに挑戦してみたいと考えています。

❷近畿大学を選んだ理由や目指したいこと

正直なところ第一志望ではなかったですが、それに近い志望校でした。情報学部の新設発表後すぐに狙いはじめ、一期生は枠に囚われず色々なことができそうだと思い、選びました。また、情報学部棟やアカデミックシアター、英語村など多くの施設が綺麗で、大学としてのネームバリューもあり、志願者数日本一を継続していることや最近の各ランキングでも上位に入っていることから勢いや将来性を感じられたことも選んだ理由の 1 つです。とにかく何にでも挑戦できる環境が揃っているので、近畿大学を選んで本当に良かったと心の底から感じています。

❸受験動機や準備について

情報学部は新設だったので、受験に関する事前情報が少なかったですが、YouTube 動画などインターネットで情報を掻き集めて準備をしました。また、他大学の出願で使用した資料を参考にしながら、ブラシュアップして提出しました。面接対策では、事前に想定質問を考えて準備していました。出願書類は、ダラダラと文字を書いていても読んでもらえないと考え、写真や図などを使ってアピールしました。

❹入学後の目標や挑戦していること

総合型選抜で入学した私は、最新の設備、最高の教員陣、最強のカリキュラムを使い倒そうと授業に取り組んでいました。そのような中、1 年生の終わり頃に近畿大学の広報室でのインターンシップの募集がありました。採用されるのはすごく難しいと聞いていましたが、「大学広報 No.1」と言われているこの広報室で学ばない選択肢はないと考え、申し込みしたところ採用されました。インターンシップ期間中は本当に毎日が充実していました。 記者会見等のリアルな広報現場も体験できたので、是非皆さんにもチャレンジして欲しいです。将来の夢は、高校生の時と変わっておらず、「情報通信を用いて人々の生活をより豊かにしたい」です。就職活動の軸は「誰もが情報を活用し人生を豊かにできる社会の実現」をテーマにしています。

❺これから受験を考える人へのメッセージ

情報系の学部は他大学にもたくさんあります。その中でも「近畿大学情報学部」をなぜ選択するのか、ぜひ深堀りしてください。そうすれば思いは必ず通じます。 頑張ってください！

工学部

氏　　名：金津（カナツ）　拓希（ヒロキ）さん
学　　部：工学部情報学科（4 年）
出身高校：広島県立西条農業高等学校

❶近畿大学を選んだ理由や目指したいこと

高校では農業機械の勉強をしていましたが、人工知能（AI）にも興味があり、高校 2 年生の夏に近畿大学工学部のオープンキャンパスに参加し、模擬授業や学科体験コーナーでの経験がきっかけで「情報学科」に目標を定めました。特に広島県内の他大学よりも、将来の就職の幅が広いこと（製造業や情報通信、ゼネコンなど、大学で学んだ内容に関連する業界への就職実績）や有名企業への就職実績で決めました。また、進路指導の先生からも近畿大学工学部を薦められたことも後押ししました。

❷受験動機や準備について

部活の顧問で高校の進路部長だった先生が近畿大学工学部を勧めてくれたのがきっかけでした。進路指導室に通い、進路指導室にアーカイブされていた「総合型選抜対策情報」（過去問や口頭試問のQ&A集）を何度も確認して対策していました。志望理由書はまず自分自身の言葉で書こうと決め、自己分析や将来の夢について考えるため、業界マップなどを自分なりに調べるところから始めました。また、大学のホームページから研究室の学びの内容を調べ、将来目指したい研究室などを説明できるようにしました。口頭試問対策として、進路指導の先生や担任の先生などに協力していただき、色んな角度からの質問に対応できるよう、放課後に模擬面接を行っていただきました。その準備の成果もあって、当日は落ち着いて試験に挑むことができました。

❸高校時代の活動やエピソードについて

高校時代は、幼い頃から続けてきた野球を途中であきらめるという挫折を味わい、それがきっかけで「自分は将来何がしたいのか？」を人一倍意識するようになりました。高校進学時は、将来エンジニアとして仕事がしたいと考え、農業機械科で「ものづくり」に関する機械設計や加工、制御等の基礎を学びました。一方で、日々進化する AI 技術や農業 DX のニュースにも関心があり、機械工学だけでなく情報工学の分野にも魅力を感じていました。この時も「将来どんなものづくりがしたいか？」を真剣に考え、色々な大学のオープンキャンパスや学部を調べているうちに、この学科に出会い、さらに総合型選抜の入試制度を知り、志願しようと決意しました。

❹総合型選抜を通じて得られたことや学び

将来の夢や目標、「本当に自分がしたいこと」など、自分と向き合うきっかけになりました。選考では自己アピールを含む口頭試問が課されていたため、「自分の強み」を紙に書いて改めて整理しました。そして、進路指導の先生をはじめ「まわりの人を頼る」ことの大切さを学びました。この総合型選抜の対策を通じた経験は、就職活動でも非常に活きたと思います。

❺大学で取り組んだ研究と就職した後の目標や挑戦したいこと

現在は、光（近赤外線）を当てて物質の内部の情報を可視化する研究を行っています。この近赤外線は、医療の現場で X 線が体内情報の形態を把握できるのに対し、血液の流れなどの機能情報の取得が可能で、がんの発見や脳組織研究などにも使われています。今は新生児の低酸素の診断情報として使えるように企業との共同研究を進めています。
内定をいただいたシステム開発会社では、空港の搭乗ゲートのシステム等を構築しており、私もそのような部署で航空業界に関わるシステム開発等の仕事に携わることができればと思っています。

❻これから受験を考える人へのアドバイス

「自分のしたいことは、他大学ではなく近畿大学工学部じゃないとダメなんだ！」という理由を真剣に探してみたら良いと思います。そのために実際にオープンキャンパスに参加し、近大生の先輩に色々と質問してみてください。大学案内には書いていない学生目線の魅力を知ることで、より志望動機が明確になると思います。近畿大学の総合型選抜は「他大学との併願可」ということもあり、選択肢が広がるため、是非、積極的にチャレンジしたら良いと思います！また、自分で悶々と課題を抱えるよりは、高校では進路指導の先生方を頼り、大学に入ったら工学部の就職室を頼ったらいいと思います！

経 済 学 部

■ 経済学科　■ 国際経済学科　■ 総合経済政策学科

出願条件

これまでに取得した資格や経験、目的意識に対応した3つの選抜方式（出願時に選抜方式、志望学科を選択）

総合型選抜A（グローバルキャリア志向型）

▶次の❶、❷のいずれか（複数可）に該当し、それを証明するものを提出できる者。

❶外国語による資格試験において、下記のいずれかのスコア（IPテスト不可）を有する者。

（1）英語外部試験（右表参照）：

TOEFL iBT®	TOEIC® L&R+ TOEIC® S&W	IELTS	英検®
42点以上	790点以上	4.0以上	2級以上

注1）TOEFL iBT®テストはTest Dateスコアのみをスコアとします（My Bestスコアは利用できません）。
注2）TOEIC®の得点はTOEIC®Speaking&Writing（各200点）を含む4技能（1390点満点）とし、両方を受験していること。
注3）IELTSにおける換算表記載のスコアは、4技能の平均を示す「Overall Band Score」を指します。
注4）英検®は「英検S-CBT®」、「英検S-interview®」を含みます。

（2）その他の外国語：実用フランス語技能検定準2級以上、中国語検定4級以上、ドイツ語技能検定4級以上、韓国語能力試験（TOPIK）3級以上など
CEFR A2レベル相当以上

※グレードまたはスコアは2023年（令和5年）9月以降に受験したものに限ります。
英検®については、2023年（令和5年）9月以降にスコアが認定されたものを対象とします。

❷高校入学後、外国語に関する大会等での受賞経験がある者。（賞の種類は問わない）

【大会例】　全国高校生英語ディベート大会、全日本中国語スピーチコンテスト、日仏会館フランス語コンクール、IIBC高校生英語エッセイコンテスト等

総合型選抜B（ビジネス・データサイエンス志向型）

▶次の❶、❷のいずれか（複数可）に該当し、それを証明するものを提出できる者。

❶商業、経済、統計等に関する資格試験において、一定以上の成績を有する者。

【資格例】　日本商工会議所簿記検定2級以上、全国商業高等学校協会簿記実務検定1級、全国経理教育協会簿記能力検定1級以上、全国商業高等学校協会情報処理検定1級、ＩＴパスポート（ＩＰ）試験合格、基本情報技術者（FE）試験合格、統計検定3級以上、実用数学技能検定準1級以上など

❷高校入学後、商業、経済、統計等に関する大会等での受賞経験がある者。（賞の種類は問わない）

【大会例】　統計グラフ全国コンクール、統計データ分析コンペティション、e-Govデータコンテスト、中学生・高校生データサイエンスコンテストなど

総合型選抜C（起業志向型）

▶次の❶～❸のいずれか（複数可）に該当し、❸についてはそれを証明するものを提出できる者。

❶近畿大学在学中の起業を強く志望している者。

❷起業経験がある者。（個人事業主、法人のどちらでも可）

❸高校入学後、ビジネスコンテストやアイデアコンテスト等で受賞経験がある者。（賞の種類は問わない）

【コンテスト例】　高校生ビジネスプラン・グランプリ（日本政策金融公庫）、キャリア甲子園（マイナビ）、高校生Ring AWARD（リクルート）、その他の企業・大学・自治体等が主催する ビジネスアイデアコンテストなど

出願書類

各選抜共通

- 出願写真データ　　・出願資格を証明する書類（調査書など）
- 志望理由書 ▶経済学部を志望する理由や入学後の目標について、A4片面1枚にまとめてください。（図、表、写真など挿入可）

総合型選抜A（グローバルキャリア志向型）・総合型選抜B（ビジネス・データサイエンス志向型）

- 出願条件を証明する資料 ▶「外部試験」を利用する受験者は、2023年（令和5年）9月以降に受験したもので、各種協会等が発行する成績証明書等を提出してください。ただし、英検®については、2023年（令和5年）9月以降にスコアが認定されたものを対象とします。合格証・スコア等は原本のコピーでも可。

総合型選抜C（起業志向型）

- 出願条件を証明する資料 ▶出願条件の❸で出願する場合は、証明する書面（コピー可）を提出してください。
- 事業・活動計画に関するプレゼンテーション動画（5分以内）

【テーマ・内容】　・起業により提供したいサービス、解決したい課題など。　・起業実現にあたって入学後に取り組みたいこと、期待していることなど。

選考方法

総合型選抜A（グローバルキャリア志向型）・総合型選抜B（ビジネス・データサイエンス志向型）

- 第1次審査（書類選考）
  ▶出願書類をもとに、経済学部で定める基準にしたがって、総合的に評価し選考します。
- 第2次審査（小論文・口頭試問）
  ▶小論文（経済学に関するもの・60分）と口頭試問を実施。出願書類とあわせて総合的に審査し、合格者を決定します。

総合型選抜C（起業志向型）

- 第1次審査（書類選考）
  ▶出願書類およびプレゼンテーション動画をもとに、経済学部で定める基準にしたがって、総合的に評価し選考します。
- 第2次審査（プレゼンテーション・口頭試問）
  ▶事業・活動計画に関するプレゼンテーション（5分以内）と口頭試問を実施。出願書類とあわせて総合的に審査し、合格者を決定します。口頭試問は、出願書類ならびにプレゼンテーションに基づいて実施します。

【テーマ・内容】（第1次審査から変更なし）　・起業により提供したいサービス、解決したい課題など。
・起業実現にあたって入学後に取り組みたいこと、期待していることなど。

経営学部

■ 経営学科　■ 商学科　■ 会計学科　■ キャリア・マネジメント学科

出願条件

これまでに取得した資格や経験、目的意識に対応した4つの選抜方式（出願時に選抜方式・志望学科を選択）

総合型選抜A（グローバル型）

▶次の❶から❸のいずれか（複数可）に該当する者。

❶外国語による資格試験において、下記のいずれかのスコア（IPテスト不可）を有する者。

※2023年（令和5年）9月以降に受験したものに限ります。ただし、英検®については、有効期限を限定しません。

(1)英語外部試験（右表参照）

(2)英語以外の外部試験：実用フランス語技能検定準2級以上、中国語検定4級以上、ドイツ語技能検定4級以上、韓国語能力試験（TOPIK）3級以上などCEFR　A2レベル相当以上

TOEFL iBT®	TOEIC® L&R+ TOEIC® S&W	IELTS	GTEC（CBTタイプ、検定版）	TEAP 4技能パターン	実用英語技能検定（英検®）
42点以上	総合スコア790（L&R550かつS&W240）以上	4.0以上	930点以上	225点以上	2級以上

注1）TOEFL iBT®テストはTest Dateスコアのみとします（My Best®スコアは利用できません）。
注2）TOEIC®はTOEIC®Speaking&Writing（各200点）を含む4技能（1390点満点）とし、両方を受験していること。
注3）IELTSにおける換算表記載のスコアは、4技能の平均を示す「OverallBandScore」を指します。
注4）GTECは、検定受験の「OFFICIAL SCORE」に限ります。
注5）TEAPの得点は、4技能パターン（400点満点）とします。
注6）英検S-CBT®、英検S-Interview®を含みます。

❷高校入学後、外国語に関する大会等での受賞経験がある者。（賞の種類は問わない）。

【大会例】　全国高校生英語ディベート大会、全日本中国語スピーチコンテストなど

❸6か月以上の留学経験を有する者。

総合型選抜B（プロフェッショナル型）

▶次の❶から❸の全てに該当する者。

❶令和8年3月に高等学校の下記の学科を卒業見込みで、経営学部での勉学に強い意欲を持つ者。

(1)商業・工業・情報・国際教養系統などの専門学科、または総合学科。
(2)普通科に在籍し、商業に関する単位を20単位以上修得見込みの者。

❷高等学校3年1学期末または、前期末までの全科目全体の学習成績の状況が4.0以上の者。

❸下記の9種資格のうち、各学科が指定する資格を有する者。

(ア) 日本商工会議所　簿記検定2級以上
(イ) 全国商業高等学校協会　簿記実務検定1級（会計または原価計算）
(ウ) 全国経理教育協会　簿記能力検定1級以上（商業簿記・会計学または原価計算・工業簿記）
(エ) 独立行政法人情報処理推進機構　ITパスポート試験（IP）合格
(オ) 独立行政法人情報処理推進機構　基本情報技術者（FE）合格
(カ) 全国商業高等学校協会　情報処理検定1級（ビジネス情報部門またはプログラミング部門）
(キ) 全国商業高等学校協会　ビジネス文書実務検定1級
(ク) 公益財団法人日本英語検定協会　実用英語技能検定2級以上
(ケ) 全国商業高等学校協会　英語検定1級

【経営学科、キャリア・マネジメント学科】　上記の9資格のうち、いずれかの資格を有する者。

【商学科】　上記の9資格のうち、(ク)、(ケ) のいずれかの資格を有する者。

【会計学科】　上記の9資格のうち、(ア)、(イ)、(ウ) のいずれかの資格を有する者。

総合型選抜C（リスキリング型）

▶入学時点において満22歳以上の者で、大学入学資格を有し、企業や官公庁等において正規および非正規（アルバイトを除く）の勤務経験を有する者。

総合型選抜D（自己推薦型）

▶選抜A～Cには該当しないが、将来に対して下記のような目標・計画を有し、経営学部での勉学に強い意欲を持つ者。

❶公認会計士などの難関国家試験合格を目指す者。
❷起業、スポーツ（e-Sports含む）、芸能・文化活動（囲碁、将棋など含む）などでの活躍を目指す者。

出願書類

総合型選抜A（グローバル型）・総合型選抜B（プロフェッショナル型）

- 出願写真データ　・出願資格を証明する書類（調査書など）　・自己紹介書　・活動報告書
- 志望理由書　・出願条件を証明する資料（外部試験のスコア証明書等）
- そ　の　他 ▶選抜に関係する各種大会の表彰状や留学経験を証明する資料など。

総合型選抜C（リスキリング型）

- 出願写真データ　・高等学校の卒業証明書　・自己紹介書　・活動報告書　・志望理由書
- 職務経歴書 ▶企業や官公庁等での勤務経歴等（正規・非正規問わず）について、A4 1枚にまとめてください（様式任意、図など挿入可）。
- そ　の　他 ▶外部試験のスコア証明書や社会人以降に受賞した表彰状など。

総合型選抜D（自己推薦型）

- 出願写真データ　・出願資格を証明する書類（調査書など）　・自己紹介書　・活動報告書　・志望理由書
- 活動計画書 ▶入学後の目標達成に向けた活動計画について、A4 1枚にまとめてください（様式任意、図など挿入可）。
- そ　の　他 ▶外部試験のスコア証明書や高校生以降に受賞した表彰状など。

※活動報告書は、所定様式での記載が困難な場合、所定様式とは別にA4 1枚にまとめてください。（様式任意、図など挿入可）
※外部試験のスコア証明書や各種表彰状などは、コピー可です。

選考方法

総合型選抜A（グローバル型）・総合型選抜C（リスキリング型）・総合型選抜D（自己推薦型）

- 第1次審査（書類選考）
  ▶出願書類をもとに、経営学部で定める基準に従って、総合的に評価します。
- 第2次審査（小論文・口頭試問）
  ▶小論文と口頭試問を実施し、出願書類とあわせて総合的に審査し、合格者を決定します。

総合型選抜B（プロフェッショナル型）

- 第1次審査（書類選考）
  ▶出願書類をもとに、経営学部で定める基準に従って、総合的に評価します。
- 第2次審査（小論文または専門基礎テスト（会計学科）・口頭試問）

【経営学科、商学科、キャリア・マネジメント学科】
▶小論文と口頭試問を実施し、出願書類とあわせて総合的に審査し、合格者を決定します。

【会計学科】
▶専門基礎テストと口頭試問を実施し、出願書類とあわせて総合的に審査し、合格者を決定します。

理工学部

■ 理学科（数学コース・物理学コース・化学コース）　■ 生命科学科　■ 応用化学科
■ 機械工学科　■ 電気電子通信工学科　■ 社会環境工学科　■ エネルギー物質学科

出願条件

理工学部の各学科・コースを第一志望として入学を志し、理数分野における秀でた能力を有する者、もしくは専門分野における高度な探求心とグローバルな視点による多面的な課題の発見、解決に向けた強い意欲を有する者で、以下の出願条件を満たすこと。

❶<高等学校卒業者>
▶第1学年から第3学年修了時までの「全体」の学習成績の状況が3.0以上の者。
<高等学校卒業見込者>
▶第1学年から第3学年1学期終了時まで（2学期制の学校で第3学年前期までの記載ができない場合は、第2学年終了時まで）の「全体」の学習成績の状況が3.0以上の者。

❷理工学部および学科・コースのアドミッション・ポリシーに即し、志望する学科・コースが指定する個別の出願条件を満たす者。

学科・コース		個別出願条件
理学科	数学コース	以下の❶、❷のいずれも満たすこと。 ❶次の⑴～⑶のうちいずれか1つを満たす（証明できる資料のコピーを出願時に提出）。 ⑴高等学校における「数学」の学習成績の状況が4.0以上である。 ⑵数学検定2級以上を取得している。　⑶SSHなどにおいて優れた研究成果がある。 ❷オープンキャンパスにおける数学コースのオープンラボまたは研究室公開に参加した経験がある。
	物理学コース	「数学」、「理科（物理基礎・物理）」の学習成績の状況がいずれも3.5以上であること。
	化学コース	以下の❶、❷のいずれも満たすこと。 ❶「理科（化学基礎・化学）」の学習成績の状況が3.5以上である。 ❷化学に関連するクラブに所属し、研究発表などの経験がある。
生命科学科		「理科」、「数学」、「英語」の学習成績の状況がいずれも3.5以上であること。
応用化学科		「理科（化学基礎・化学）」、「数学」、「英語」の学習成績の状況がいずれも3.5以上であること。
機械工学科		以下の❶、❷のいずれも満たすこと。 ❶「数学」、「理科（物理基礎・物理）」の学習成績の状況がいずれも3.5以上である。 ❷自然科学分野（数学、物理）を活用した、機械工学分野（力学、エネルギー、設計、ものづくり、材料、ロボット、自動車、航空宇宙などに関連するもの）での活躍実績あるいは高度な資格・技能がある。
電気電子通信工学科		以下の❶、❷のいずれも満たすこと。 ❶「数学」、「理科（物理基礎・物理）」の学習成績の状況がいずれも4.0以上である。 ❷電気電子通信工学に関する活躍実績あるいは高度な資格・技能がある。
社会環境工学科		「数学」、「理科（物理基礎・物理）」の学習成績の状況がいずれも3.5以上であること。
エネルギー物質学科		以下の❶、❷のいずれも満たすこと。 ❶「理科（物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物の３組のうち、いずれか）」の学習成績の状況が3.5以上である。 ❷エネルギーについての話題（たとえば、「発電技術と物理学」、「化学とエネルギー」、「生命のエネルギー」など）について、以下の⑴～⑶のいずれかを通じて、探究した経験がある。 ⑴オープンキャンパスにおけるエネルギー物質学科の企画への参加 ⑵高等学校等でのグループ活動 ⑶公共施設等の見学をふまえた自主的な調査活動

※理数科等に在籍の場合、「理科」についての読み替えが可能ですので、出願前に理工学部学生センターへお問い合わせください。

出願書類

- 出願写真データ　・審査資料（自己紹介書・志望理由書・活動報告書）
- 出願資格を証明する書類（調査書など）　・資格・検定・技能などの証明書

選考方法

- 第1次審査（書類選考）
  ▶出願書類をもとに、志望する学科・コースで定める基準にしたがって十分に時間をかけて総合的に評価し選考します。
- 第2次審査
  ▶各学科・コースが定める審査方法により選考します。（下表参照）

学科・コース		第２次審査方法
理学科	数学コース	講義（約45分）を行った後、その内容に関連した課題（約45分）を課し、評価します。
	物理学コース	「物理基礎」・「物理」の筆記試験（60分）および口頭試問（面接）（約20分）を行い、評価します。
	化学コース	「化学」に関する講義（20分）を聴講し、講義に関連した筆記試験（40分）の後、口頭試問（面接）（約20分）を行い、評価します。
生命科学科		「生物基礎」・「生物」の筆記試験（60分）および口頭試問（面接）（約10分）を行い、評価します。
応用化学科		「化学基礎」・「化学」の筆記試験（60分）および口頭試問（面接）（約30分）を行い、評価します。
機械工学科		「数学」や「物理」の基本的な知識に基づいた思考力についての口頭試問（面接）（約30分）を行い、評価します。
電気電子通信工学科		「活動報告書」に記載された内容と、「数学」や「物理」の基本的な知識およびその知識に基づいた思考力についての口頭試問（面接約30分）を行い、評価します。
社会環境工学科		社会基盤・環境・防災などに関する小論文（1000文字以内）の記述（約60分）および「活動報告書」についてのプレゼンテーション（約15分）を行い、評価します。
エネルギー物質学科		「活動報告書」に記載された内容についてのプレゼンテーション（5分）およびディスカッション（25分）を行い、評価します。

文 芸 学 部

■ 文学科 日本文学専攻 創作・評論コース　■ 芸術学科 舞台芸術専攻
■ 芸術学科 造形芸術専攻　■ 文化・歴史学科　■ 文化デザイン学科

出願条件

文芸学部を構成する学科・専攻・コースが自らの将来に益すると考え、明確な目標をもって努力し、
真摯に学ぶことを強く志望する者で、以下の出願条件を満たすこと。

学科・コース		個別出願条件
文学科	日本文学専攻 創作・評論コース	次の条件に該当し、その実績を証する資料や作品を提出できること。 ・文章表現に関わる分野（小説・詩・論文・新聞制作等）で優秀な実績を有する人
芸術学科	舞台芸術専攻	次の❶または❷の条件に該当し、その実績を証する資料や作品を提出できること。 ❶演劇・ダンスなどの活動を証明できる活動記録やmp4の映像データを有する人 ❷演劇・ダンスなどの活動や関連領域において優秀な実績を有する人
	造形芸術専攻	ポートフォリオ（作品ファイル一冊のみ）を提出できる者（データ提出不可） また、プレゼンテーション用PowerPointを提出できる者（第１次審査合格者のみ） ・デッサン、作品（題名、制作年、大きさ、素材、作品のコンセプトをつけること）、その他　自己アピールできるものを持参すること。
文化・歴史学科		次の❶～❹のいずれかに該当し、特筆すべき成果や活動等について客観的に証明できる資料や報告書等を応募時に提出できること。 ❶伝統文化や地域文化の保存・継承に対して強い関心をもち、実践的活動を行っている者 ❷地域の活性化や災害復興にかかわる事業や活動に主体的に参加している者 ❸その他、ボランティア活動やワークショップなど社会の具体的な問題解決を目指す活動に主体的に参加している者 ❹本学科の「4つの系」の科目群の、いずれかの分野で秀でた成績を残し、大学院進学の意思を含む高い学習意欲を持つ者 ※4つの系：「日本史系」、「世界史系」、「現代文化・倫理系」、「文化資源学系」
文化デザイン学科		次の❶～❸の資料を提出できること。 ❶以下の⑴、⑵に関連する資料をポートフォリオにまとめて提出。（⑴、⑵のすべての要素を満たす必要はありません。） ⑴作品、企画の立案と実施、ボランティア活動、地域コミュニケーションなど、広くデザインやプロデュースに関わるユニークな取り組みの成果や実績。 ⑵顕著な活動に対する何らかの機関や団体からの表彰、新聞・テレビなどによる報道など。 ❷能力・資格評価を証明する資料（例えば、TOEFL®、TOEIC®、実用英語技能検定、中国語検定、簿記検定など） ❸プレゼンテーション用PowerPoint（第1次審査合格者のみ）

※ポートフォリオとは、一般に複数の資料（作品、企画、活動の事例など）を、一つにまとめたものです。

出願書類

- 出願写真データ
- 出願資格を証明する書類（調査書など）
- 各学科・専攻・コースで定める資料
- 自己紹介書
- 志望理由書

選考方法

- 第1次審査（書類選考）
  ▶出願書類をもとに、各学科・専攻・コースで定める基準にしたがって今までの活躍や実績等を十分に時間をかけて総合的に評価し選考します。
- 第2次審査
  ▶第1次審査合格者を対象に学科・専攻ごとに以下の内容で実施します。
  - 文学科 日本文学専攻 創作・評論コース ▶小論文、口頭試問
  - 芸術学科 舞台芸術専攻▶小論文、口頭試問
  - 芸術学科 造形芸術専攻 ▶プレゼンテーション・質疑応答
  - 文化・歴史学科▶小論文、口頭試問
  - 文化デザイン学科 ▶プレゼンテーション、グループディスカッション

総合社会学部

■ 総合社会学科 環境・まちづくり系専攻

出願条件

❶社会課題の解決や社会貢献を目的とする活動に対して、主体的に長期間取り組んできた者。
❷上記の活動の成果を具体的に示すことができる者。
❸環境・まちづくり系専攻で勉学することを強く望む者。

出願書類

- 出願写真データ
- 出願資格を証明する書類（調査書など）
- 自己紹介書
- 志望理由に関する自己アピール資料（形式任意）
- 志望理由書
  ❶～❹のすべての内容について枠内に書いてください。
  （字数制限なし。図・写真の挿入可）
  ❶なぜ環境・まちづくり系専攻を志望したのか
  ❷どのような地域活動をしてきたのか（まちづくりや環境づくり等の地域貢献活動）
  ❸入学後に何をしたいのか
  ❹あなたの自己アピール

選考方法

- 第1次審査（書類選考）
  ▶出願書類をもとに、環境・まちづくり系専攻で定める基準にしたがって、総合的に評価し、選考します。
- 第2次審査
  ▶授業を受講してもらい、授業内容に関するテストを行います。さらに口頭試問を行います。
  提出書類の内容、授業の受講態度、授業内容に関するテスト結果、口頭試問の内容を総合的に評価します。
  - 授　業　▶環境・まちづくりに関するテーマ
  - テスト　▶授業内容に対する理解度および授業内容をふまえた論理展開力を問う
  - 口頭試問 ▶プレゼンテーションを行うような形式で実施

国際学部

■ 国際学科 グローバル専攻　■ 国際学科 東アジア専攻 中国語コース
■ 国際学科 東アジア専攻 韓国語コース

特待生制度あり（条件付き）

出願条件

グローバル専攻

▶下記❶～❺のいずれか（複数可）に該当し、それを証明するものを提出できる者。

❶外国語による資格試験において一定以上のスコア（下表1参照・IPテスト不可）を有する者。

（表1）

TOEFL iBT®	TOEIC® L&R+ TOEIC® S&W	IELTS	GTEC（4技能）	TEAP 4技能パターン	ケンブリッジ英検	英検®
42点以上	560点以上	4.5以上	870点以上	200点以上	135点以上	2級以上

注1）TOEFL iBT®テストはTest Dateスコアのみをスコアとします（My Bestスコアは利用できません）。TOEFL iBT®SpecialHome Editionでの受験も利用できます。
注2）TOEIC®の得点はTOEIC®Speaking&Writing（各200点）を含む4技能（1390点満点）とし、両方を受験していること。
注3）IELTSにおける換算表記載のスコアは、4技能の平均を示す「Overall Band Score」を指します。
注4）GTECは、検定受験の「OFFICIAL SCORE」に限ります。GTEC CBTタイプは、GTEC（4技能）に含みます。
注5）TEAPの得点は、4技能パターン（400点満点）とします。
注6）ケンブリッジ英検において、上記スコアをクリアしていれば受験レベルは問いません。
注7）英検®は、「CBT」、「英検S-CBT®」、「英検CBT®」、「2020 1day S-CBT」、「2020 2days S-interview」、「英検S-interview®」を含みます。

❷英語科目の学習成績の状況（評定）が3.8以上の者で、以下のいずれかの条件を満たす者。
- (ア) 高等学校入学後、在籍高等学校が認める海外語学研修または留学の経験を有する者。
- (イ) 文部科学省「トビタテ!留学JAPAN」の参加者。
- (ウ) 大阪府立グローバルリーダーズハイスクール（10校）で、高度な英語学習に取り組んだ者。
- (エ) WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）拠点校の取り組みに参画した者。

❸高等学校入学後、全日本高校模擬国連大会（グローバル・クラスルーム主催、ユネスコ・アジア文化センター共催）及びそれに準ずる大会に出場した者。

❹高等学校入学後、英語ディベート、英語エッセイコンテストなどにおける全国レベルの大会において入賞実績を有する者。

❺国際バカロレア認定校（日本語DP、英語DP いずれも出願可能）において、IB Diploma 取得者または令和8年3月31日までに取得見込みの者。

東アジア専攻 中国語コース

▶グローバル専攻の出願条件❶～❺のいずれか（複数可）に該当し、それを証明するものを提出できる者。ただし、本コースのカリキュラムは、中国語がそれまで学んだことのない初修外国語であることを想定し、最初歩である発音から学習を開始するものである。これを確認して出願すること。

東アジア専攻 韓国語コース

▶グローバル専攻の出願条件❶～❺及び下記❻のいずれか（複数可）に該当し、それを証明するものを提出できる者。

❻外国語による資格試験において一定以上のスコア（右表2参照・IPテスト不可）を有する者。

（表 2）

TOPIK	ハングル能力検定	高校生のための韓国語検定試験
2級以上	4級以上	レベルⅡ

出願書類

- 出願写真データ
- 志望理由書
- 出願資格を証明する書類（調査書など）
- 出願条件を証明する資料
- 自己紹介書

※「外部試験」を利用する受験者は、出願開始日より2年以内（有効期限）に受験したもので、各種協会等が発行する成績証明書等を提出してください。
ただし、英検及びハングル能力検定（東アジア専攻 韓国語コース志願者に限る）については、有効期限を限定しません。

選考方法

グローバル専攻
東アジア専攻 中国語コース

▶筆記試験（日本語及び英語による小論文、各30分）と日本語及び英語による口頭試問（約15分）を実施し、出願書類とあわせて総合的に審査し、合格者を決定します。

東アジア専攻 韓国語コース

▶筆記試験（日本語及び英語による小論文、各30分）と日本語及び英語による口頭試問（約15分）に加えて、TOPIK（4級以上）及びハングル能力検定（準2級以上）の合格級を含めた取得資格及び出願書類とあわせて総合的に審査し、合格者を決定します。

情報学部

■ 情報学科

特待生制度あり（条件付き）

出願条件

次の❶～❸のいずれか（複数可）に該当し、❸についてはそれを証明するものを提出できる者。

❶情報関連分野に強い関心を持っており、プログラム作成の経験をすでに積んでいる人。

❷情報関係コンテストに出場した経験がある人。

❸情報関係の資格などを有する人。

情報関係コンテスト出場ならびに情報関係資格など

（例）日本情報オリンピック 予選Bランク、日本数学オリンピック 中央予備審査通過者、日本学生科学賞 情報技術 事前審査通過者、未踏IT 採択者、未踏ジュニア 採択者、SecHack365、パソコン甲子園 本選出場、情報処理技術者試験（IT パスポートは除く）、Supercomputing Contest 本選出場者、U22 プログラミングコンテスト一次審査通過者、AtCoder などの競技プログラミング（AtCoder の場合は茶色以上）、珠算能力検定試験 1級満点合格者、日商簿記検定試験 2級合格者以上など

出願書類

- 自己PR動画（3分間）
- 志望理由書
- 活動報告書
- 資格証明書など
- 出願資格を証明する書類（調査書など）
- その他出願に必要な書類。

選考方法

- 第1次審査 ▶書類審査
- 第2次審査 ▶プレゼンテーション・口頭試問

[一部審査免除]
未踏IT、未踏ジュニア、SecHack365の採択者は自己PR動画の提出が不要かつ第1次審査を免除し、第2次審査は面接で修学意欲などを確認します。

生物理工学部

■ 生物工学科　■ 遺伝子工学科　■ 食品安全工学科　■ 生命情報工学科
■ 人間環境デザイン工学科　■ 医用工学科

出願条件

生物理工学部の教育が自らの将来に益すると考え、明確な目的をもって努力し、
真摯に学ぶことを強く志望し、各学科のアドミッション・ポリシーを満たす者。

生物理工学部
アドミッション・
ポリシー

出願書類

- 出願写真データ　・志望理由書
- 出願資格を証明する書類（調査書など）　・自己紹介書　・活動報告書　・活動実績を証明する書類・資料（写）

選考方法

授業（45分）を受講し、グループでワークショップ（45分）に取り組み、レポートを作成する（45分）。
授業の受講態度、ワークショップに対する取り組み姿勢、レポートの内容、出願書類（調査書含む）を総合的に評価し選考する。

- 授　　業 ▶データの分析（数Iの範囲）
- ワークショップ ▶例題にグループで取り組む。レポート作成に必要となるスキルを修得する。
- レ ポ ー ト ▶計算問題（例:平均値、中央値、標準偏差など）、グラフの作成（例:箱ひげ図など）、
  授業内容に関する記述式の設問、ワークショップの感想など

工　学　部

■ 化学生命工学科　■ 機械工学科　■ ロボティクス学科　■ 電子情報工学科
■ 情報学科　■ 建築学科

出願条件

工学部および各学科のアドミッション・ポリシーに則し、
志望する各学科が指定する個別の出願条件（下表）を満たす者。

工学部
アドミッション・
ポリシー

学科	各学科が指定する個別の出願条件	
化学生命工学科	数学の基礎学力を有すること	生物、化学に興味、探究心があり意欲的に学ぶ強い意志があること。
機械工学科		物理、数学分野において理解力・考察力があること。機械工学を学ぶ意欲と自己の将来像や夢が明確であること。
ロボティクス学科		ロボットおよび関連分野に強い探究心を持っていること。
電子情報工学科		電子や情報の技術に関連する話題において、相手の話を聞き取り、自己の意見を表現するコミュニケーション能力があること。
情報学科		情報技術の基礎的事項に対する理解力があること。情報技術を学ぶ動機・意欲と探究心を持ち、自己の将来像が明確であること。
建築学科		建築、インテリアデザインに興味があり、積極的かつ意欲的に取り組む姿勢があること。

出願書類

- 出願写真データ
- 出願資格を証明する書類（調査書など）
- 志望理由書
- 活動報告書
- 資格・検定試験の取得を示す資料（写）（任意）

［活動報告書の記載例］
- 各種競技、コンクール、展覧会、懸賞論文、ボランティアなどの受賞・参加歴
- 資格・検定試験（総合的評価を受けるもの）
- 数理・情報系の資格・検定試験（筆記試験（数学）加点制度の対象）

選考方法

教科に関する学力テスト（筆記試験（数学））・口頭試問（自己アピールなどを含む）・出願書類（調査書など含む）
を総合的に判定して、合否判定をします。
筆記試験の出題範囲 ▶「数学I・数学II・数学A・数学B（数列）」

産業理工学部

■ 生物環境化学科　■ 電気電子工学科　■ 建築・デザイン学科
■ 情報学科　■ 経営ビジネス学科（文系）

出願条件

各学科のアドミッション・ポリシーを満たす者。

産業理工学部
アドミッション・
ポリシー

出願書類

- 出願写真データ　・自己紹介書　・志望理由書
- 出願資格を証明する書類（調査書など）
- 活動報告書　・活動実績を証明する書類・資料（写）（任意）

選考方法

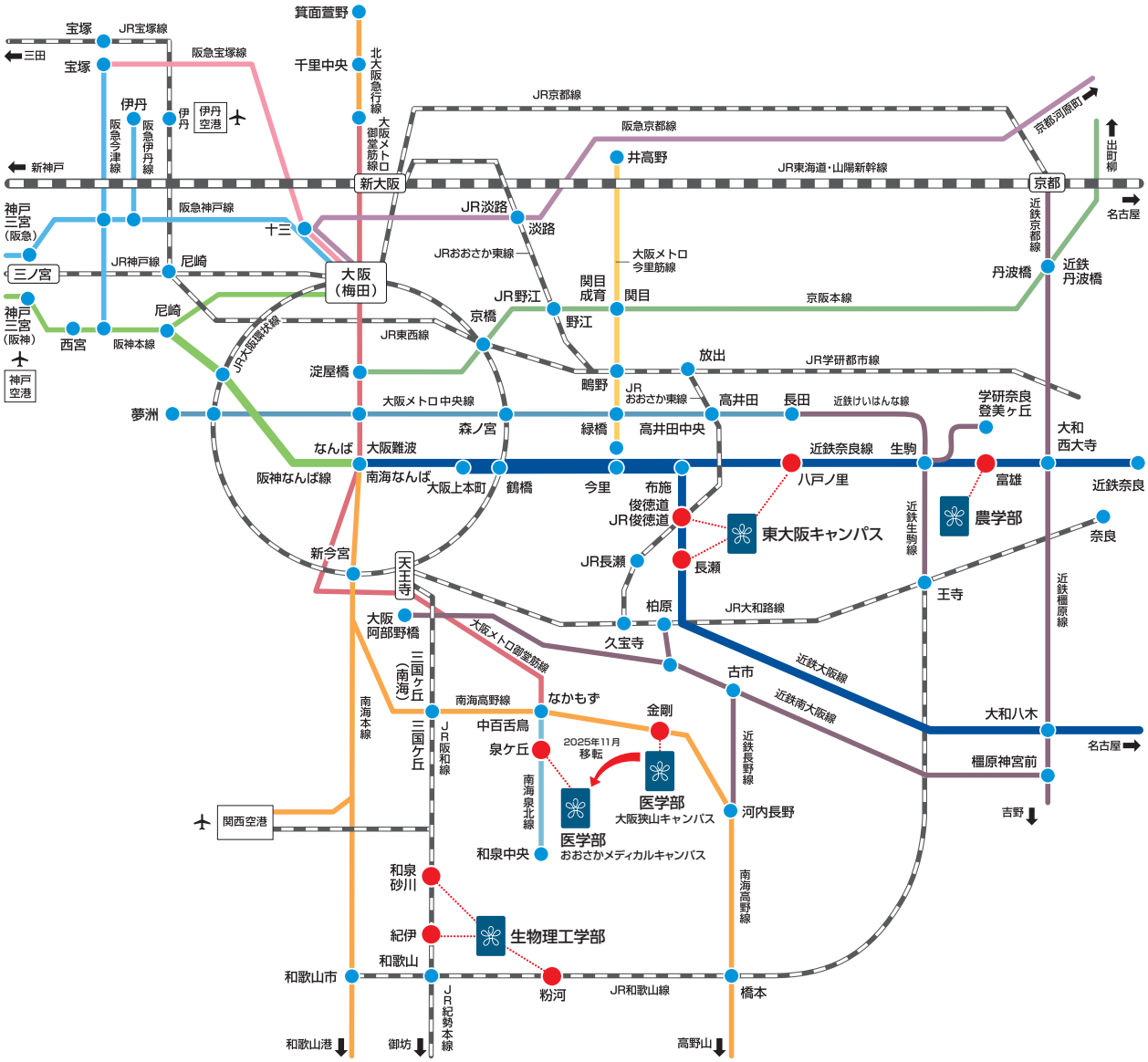
書類選考（調査書など・自己紹介書・志望理由書・活動報告書）、筆記試験（60分）、口頭試問またはプレゼンテーションによる総合評価により、合否判定します。

生物環境化学科、**電気電子工学科**、**情報学科** ▶筆記試験、口頭試問
「数学I・数学II・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル）」および口頭試問（自己アピールなど含む）

建築・デザイン学科 ▶筆記試験、プレゼンテーション
「数学I・数学II・数学A・数学B（数列）・数学C（ベクトル）」および課題に対するプレゼンテーション
課題「建築やデザインなど『ものづくり』に関するこれまでの取り組みなどについて、または将来どんな『ものづくり』をしたいのかについて」

経営ビジネス学科（文系） ▶筆記試験、プレゼンテーション
「英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、英語コミュニケーションIII、論理・表現I、論理・表現II、論理・表現III」および課題に対するプレゼンテーション
課題「自らの経験を当学科の学びにどう活かすか」

東大阪キャンパス（経済学部・経営学部・理工学部・文芸学部・総合社会学部・国際学部・情報学部）
和歌山キャンパス（生物理工学部）



東大阪キャンパス

〒577-8502
大阪府東大阪市小若江3-4-1

経済学部 TEL.(06)4307-3043
経営学部 TEL.(06)4307-3045
理工学部 TEL.(06)4307-3047
文芸学部 TEL.(06)4307-3061
総合社会学部 TEL.(06)4307-3062
国際学部 TEL.(06)4307-3104
情報学部 TEL.(06)4307-3116

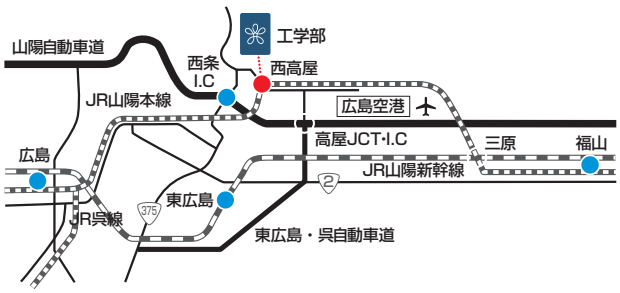
アクセス方法
●近鉄大阪線「長　　瀬」駅下車 徒歩約10分
近鉄奈良線「八戸ノ里」駅下車 徒歩約20分
（「八戸ノ里」駅から「近畿大学東門前」へ直行バスが運行しています）
JRおおさか東線「俊徳道」駅下車 バス約15分
（「俊徳道」駅から「近畿大学東門前」へ直行バスが運行しています）

和歌山キャンパス

〒649-6493　和歌山県紀の川市西三谷930
生物理工学部　TEL.(0736)77-3888

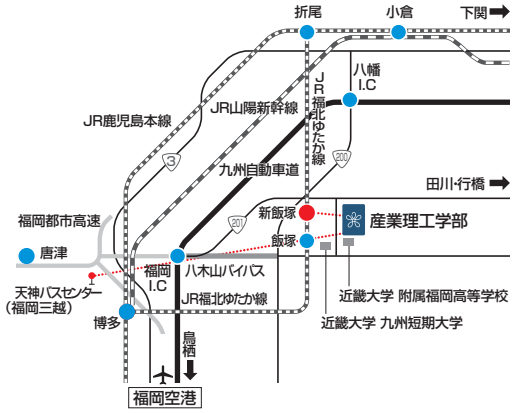
アクセス方法●JR阪和線「紀伊」駅下車 バス約20分

広島キャンパス（工学部）



〒739-2116　広島県東広島市高屋うめの辺1
工学部　TEL.(082)434-7006
アクセス方法●JR山陽本線「西高屋」駅下車 バス約5分

福岡キャンパス（産業理工学部）



〒820-8555　福岡県飯塚市柏の森11-6
産業理工学部　TEL.(0948)22-5655
アクセス方法●JR福北ゆたか線「新飯塚」駅下車 バス約5分